





皆さんの発想豊かな作品を  
楽しみにしています。  
たくさんのご応募を  
お待ちしています。

こくみん共済 coop  
関東統括本部 統括本部長 瀧澤 武宏

こくみん共済 coop 関東統括本部と傘下の各推進本部では、社会貢献活動の一環として、子どもたちの豊かな心の成長を願い、1973年から小学生を対象とした「作文・版画コンクール」を開催し続けており、昨年50回目の節目を迎えるました。

その節目のコンクールでは個人応募の他、113の小学校で学校単位の取り組みとして応募され、4,300点を超える作品が寄せられ盛大に開催することができました。これもひとえに各小学校の先生方、関係各機関の皆さまのご支援・ご協力の賜物とあらためて厚く御礼申し上げます。

さて、当会は営利を目的としない「保障の生協」として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念の実現に向けた取り組みを進めており、あわせて「子どもの健全育成」「防災・減災」「環境保全」の分野を中心としたSDGsの達成をめざす活動も展開しています。

第51回目のコンクールとなる本年も、各都県教育委員会やNHK地方各局、その他関係機関のご後援をいただき、作品を募集させていただきます。皆さんからの創意工夫にあふれる作品のご応募を心よりお待ちしております。

※後援につきましては予定も含みます。

みんなの作品が未来につながる

第50回

## 第50回 こくみん共済 coop 小学生作品コンクール 報告

テーマ 作文 ● 自由課題 版画 ● 自由課題

中央コンクール

作文の部：落合 恵子先生（作家・子どもの本の専門店クレヨンハウス主宰）  
版画の部：鈴石 弘之先生（NPO法人市民の芸術活動推進委員会理事長）  
両部門：瀧澤 武宏（こくみん共済 coop 関東統括本部統括本部長）

第50回 後援

茨城県教育委員会・栃木県教育委員会・群馬県教育委員会・埼玉県教育委員会・千葉県教育委員会・東京都教育委員会・神奈川県教育委員会・山梨県教育委員会・NHK(水戸放送局・宇都宮放送局・前橋放送局・さいたま放送局・千葉放送局・横浜放送局・甲府放送局)・茨城県・茨城新聞社・Lucky FM茨城放送・上毛新聞社・埼玉新聞社・千葉テレビ放送・山梨日日新聞社・山梨放送

2023  
年度

第50回小学生作品コンクール入賞作品  
前回の入賞作品はこちらのHPからご覧いただけます。  
<https://www.zenrosai.coop/lp/73/sakuhinkanto/50/>



# 前回 第50回 作文・版画の入賞作品の一部をご紹介いたします。

版画の部 最優秀賞

作文の部 最優秀賞

\*冒頭部分

二年

わたしとお兄ちゃん  
副島 希史さん

わたしとお兄ちゃん  
わたしには、お兄ちゃんが二人います。一番のお兄ちゃんは小学六年生で、もう一人は小学六年生で、やさしくあります。二番のお兄ちゃんは小学四年生で、やさしくありません。さうしたこの間、わたしがラリーを作りました。作っているものを、やがてわいわいとトイレに行つてもどろどろとラリーのい

四年

藍染のみりょく  
～ジャパンブルー～  
伊東 千帆さん

藍染のみりょく～ジャパンブルー～  
新しい剣道着だから、道着を脱いだところだよ。藍といって、剣道着は自然の葉っぱで染めるのが伝統なんだ。江戸時代にはジャパンブルーと呼ばれたんだよ。畑に藍染でつかうタデアイが植わっているから持つていいくか

一年  
わたしは  
あかねこ  
三品 佐和さん

おねえちゃんになつたよ  
有山 望空さん

ばあばとの思い出  
原川 綾芽さん

アンズとの出会い  
篠崎 灯里さん

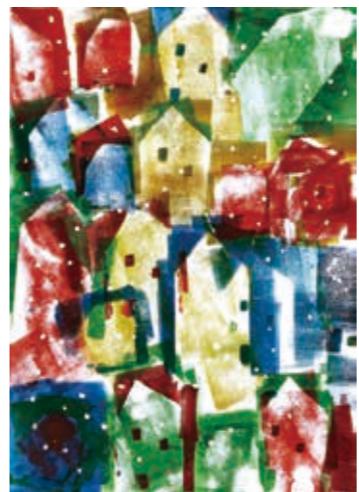
六年

鉄道好きのぼくのうれしい出会い  
新倉 将希さん

ぼくは、鉄道マニアです。まだ初心者ですが、わなながらたくさんの知識をもっています。  
「電車でいこう！」という小学生が鉄道で旅をする小説です。その本には、いろいろな知識も書いてありました。そしてその事件を解決していくという、とても面白いお話をします。



二年  
鳥たちのおまつり  
山崎 亜姫良さん



三年  
カナダの町(冬)  
マリー ジェームス  
雄大さん



四年  
指文字 しょうらいの「ゆめ」  
太田 悠之進さん



六年  
友と、わくわく実験  
野口 瑞菜さん



五年  
この世の真理に  
気付いたが  
バナナにしか  
興味がないゴリラ  
星川 唯衣さん

★優秀賞は左記の二次元コードからHPをご覗ください。

★作品の全文、及び優秀賞は左記の二次元コードからHPをご覗ください。